

ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2013年5月15日
仙台東長町児童館「泳げ！こいのぼり」
大きいバージョン

でっかいブルーシートの上に並べられた6枚の真っ白なこいのぼり。まだ準備中というのに、遊戯室の入口には入りたそうな子どもたちが行ったり来たりしています。こいのぼりのまわりに集まった子どもたちのグループごとに、なんとなく“個人創作活動”になるか“グループでの創作活動”になるかが、雰囲気决定着まってしまう。それぞれが思い通りの絵を描いているグループも、作品が出来上がってゆくうちに、統一した画面になってゆくのが面白いところ。小さな丸シールを職人さんのように敷き詰めてゆく子どもたち。思いの丈を吐き出すようにグリングリンと線をくねらせ、色をちりばめてゆくグループもあります。バスキアばりのモダンなこいのぼりを仕上げゆくグループもあり、スタッフもビックリ！

表側できたら裏側を仕上げなくてはならないのですが、グループ内の子どもたち同士で、「もうひっくり返したい！」と「まだ、終わってないよ」の2組に分かれたりと、社会的バトルもかわされます。金銀のシールは大人気！そして、モールや毛糸を使った、こいのぼりの立体化へと移行するところも多く見られました。びっくりしたのが、もじゃくれた毛糸をまとめて、こいのぼりの内臓までくっつけたグループ。本当に、子どもたちの発想力には驚かされるばかりです。奇妙に重くなったこいのぼりが、はたして風になびくのか。…それは、外で試してみましようね。

